

都市再生整備計画 事後評価方法書

長久手古戦場駅周辺地区

令和 3 年 7 月

愛知県 長久手市

(このページは、提出の際には添付する必要はありません。)

目 次

(1) 成果の評価	2
1) 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況	2
(2) 実施過程の評価	5
1) モニタリングの実施状況の確認	5
2) 住民参加プロセスの実施状況の確認	5
3) 持続的なまちづくり体制の構築状況の確認	6
(3) 効果発現要因の整理	7
(4) 今後のまちづくり方策の作成	7
(5) 事後評価原案等の公表	7
(6) 評価委員会の審議	7
(7) その他の機会における有識者からの意見聴取の予定	7
(8) 事後評価に必要な経費に関わる予算措置の状況	7

※ 記入にあたっての留意事項

方法書提出様式の記入にあたっては、下記の点に留意してください。

1. 事後評価ならびにフォローアップの作業が円滑かつ確実に進められるよう、事後評価に関わる各評価項目の計測又は確認の時期、主体、手法等を具体的に記載してください。
2. 記入項目の詳細や記入例については「方法書作成の手引き」を参照してください。
3. 数値及び文章は、適宜、欄（枠）を拡張するなどして記入してください。

(1) 成果の評価		
1) 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況		
指標 1 :	リニモ駅利用者 (人/年)	
A : 事前評価時の『従前値』の求め方		
①従前値の 基準時点	平成 28 年 8 月	
②実施主体	区画整理課	
③計測手法	・愛知高速交通株式会社のホームページより、平成 27 年度における長久手古戦場駅の年間利用者数を把握し、従前値として整理した。	
B : 事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方		
④計測時期	令和 3 年 10 月	
⑤実施主体	区画整理課	
⑥データの 計測手法	・愛知高速交通株式会社のホームページより、計画期間内 (平成 28 年度～令和 2 年度) における長久手古戦場駅の利用者数を把握する。	
⑦評価値の 求め方	・令和 3 年度の年間利用者数は、平成 28 年度～令和 2 年度の利用者数より、伸び率と新型コロナウイルス感染症に影響を推計し、評価値 (見込み値) として整理する。	
⑧確定／見 込みの別	☐	確 定
	☒	見込み
C : フォローアップ時の『確定値』の求め方		
⑨フォローアップ の必要性	☒	あ り
	☐	な し
⑩計測時期	令和 4 年 8 月	
⑪実施主体	区画整理課	
⑫計測手法	・愛知高速交通株式会社のホームページより、令和 3 年度における長久手古戦場駅の年間利用者数を把握し、確定値として整理する。	

指標 2 :		計画区域内の人口（人）	
A：事前評価時の『従前値』の求め方			
①従前値の基準時点	平成 28 年 11 月		
②実施主体	区画整理課		
③計測手法	・平成 28 年 10 月 1 日時点の住民基本台帳人口の字別データを抽出し、計画区域内の居住人口を集計し、従前値として整理した。		
B：事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方			
④計測時期	令和 3 年 10 月		
⑤実施主体	区画整理課		
⑥データの計測手法	・住民基本台帳人口の字別データを抽出し、計画区域内の居住人口を集計する。		
⑦評価値の求め方	・令和 3 年度末時点の人口は、平成 29 年～令和 3 年 4 月 1 日時点の人口より伸び率を推計し、評価値（見込み値）として整理する。		
⑧確定／見込みの別	☐	確 定	
	☒	見込み	
C：フォローアップ時の『確定値』の求め方			
⑨フォローアップの必要性	☒	あ り	
	☐	な し	
⑩計測時期	令和 4 年 8 月		
⑪実施主体	区画整理課		
⑫計測手法	・令和 4 年 4 月 1 日における住民基本台帳人口より、対象となる字別データを抽出し、確定値として整理する。		

指標 3：		地域共生ステーション利用者数（人）	
A：事前評価時の『従前値』の求め方			
①従前値の基準時点	令和元年 9 月（都市再生整備計画第 2 回変更時）		
②実施主体	たつせがある課		
③計測手法	・令和元年に整備が終了する施設であることから、従前値は 0 と設定した。		
B：事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方			
④計測時期	令和 3 年 10 月		
⑤実施主体	たつせがある課		
⑥データの計測手法	・施設開所後の令和 2 年 9 月～令和 3 年 9 月（最新）までの南小学校区共生ステーションの利用者数を把握する。		
⑦評価値の求め方	・令和 3 年度の年間利用者数は、令和 2 年 9 月～令和 3 年 9 月の利用者数より、令和 3 年下半期の利用者数を推計し、評価値（見込み値）として整理する。		
⑧確定／見込みの別	☐	確 定	
	☒	見込み	
C：フォローアップ時の『確定値』の求め方			
⑨フォローアップの必要性	☒	あ り	
	☐	な し	
⑩計測時期	令和 4 年 8 月		
⑪実施主体	たつせがある課		
⑫計測手法	・令和 3 年度の南小学校区共生ステーションの年間利用者数を把握し、確定値として整理する。		

(2) 実施過程の評価	
1) モニタリングの実施状況の確認	
A : 都市再生整備計画への記載状況および実施状況	
	☐ ア 都市再生整備計画に実施することを記載した ☒ イ 都市再生整備計画に記載しなかった ☐ ウ 都市再生整備計画に記載はないが実施した
B : 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)	
	なし
C : 事後評価時の確認方法	
①時 期	
②確 認 先	
③確認方法	
2) 住民参加プロセスの実施状況の確認①	
A : 都市再生整備計画への記載状況および実施状況	
	☒ ア 都市再生整備計画に実施することを記載した ☐ イ 都市再生整備計画に記載しなかった ☐ ウ 都市再生整備計画に記載はないが実施した
B : 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)	
	・ リモテラス公益施設の整備における市民参加型のワークショップの実施
C : 事後評価時の確認方法	
①対 象	ワークショップの実施状況
②時 期	令和3年10月
③確 認 先	たつせがある課
④確認方法	ワークショップの活動記録により、住民参加プロセスの実施状況を確認する。
2) 住民参加プロセスの実施状況の確認②	
A : 都市再生整備計画への記載状況および実施状況	
	☐ ア 都市再生整備計画に実施することを記載した ☐ イ 都市再生整備計画に記載しなかった ☒ ウ 都市再生整備計画に記載はないが実施した
B : 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)	
	・ 南小学校区共生ステーションの整備における市民参加型のワークショップの実施
C : 事後評価時の確認方法	
①対 象	ワークショップの実施状況
②時 期	令和3年10月
③確 認 先	たつせがある課
④確認方法	ワークショップの活動記録により、住民参加プロセスの実施状況を確認する。

3) 持続的なまちづくり体制の構築状況の確認①	
A : 都市再生整備計画への記載状況および実施状況	
	ア■ 都市再生整備計画に実施することを記載した イ□ 都市再生整備計画に記載しなかった ウ□ 都市再生整備計画に記載はないが実施した
B : 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)	
	・リニモテラス公益施設の事業や運営方法について協議する会 (「リニモテラス運営協議会」) の実施
C : 事後評価時の確認方法	
①対 象	リニモテラス運営協議会の実施状況
②時 期	令和3年10月
③確 認 先	たつせがある課
④確認方法	リニモテラス運営協議会の活動記録により、まちづくり体制の構築状況を確認する。
3) 持続的なまちづくり体制の構築状況の確認②	
A : 都市再生整備計画への記載状況および実施状況	
	ア□ 都市再生整備計画に実施することを記載した イ□ 都市再生整備計画に記載しなかった ウ■ 都市再生整備計画に記載はないが実施した
B : 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)	
	・南小学校区共生ステーションの管理・運営方法を考える会 (「考える会」) の実施
C : 事後評価時の確認方法	
①対 象	考える会の実施状況
②時 期	令和3年10月
③確 認 先	たつせがある課
④確認方法	考える会の活動記録により、まちづくり体制の構築状況を確認する。

（３）効果発現要因の整理

①時 期	令和３年１０月～１１月
②実施主体	区画整理課
③検討体制	区画整理課が主管課となり都市再生整備計画事業に関係する課（企画政策課、たつせがある課、安心安全課、土木課、都市計画課、みどりの推進課、区画整理課（公園西駅開発推進室））による庁内の横断的な組織を設置し、ワーキング会議等により要因の整理を行う。

（４）今後のまちづくり方策の作成

①時 期	令和３年１０月～１１月
②実施主体	区画整理課
③検討体制	上記組織によるワーキング会議により、今後のまちづくり方策の検討を行うとともに、適宜電話やメール等により意見交換を行う。

（５）事後評価原案等の公表

	原案の公表	評価結果（最終）の公表
①時 期	令和３年１月	令和４年３月
②実施主体	区画整理課	区画整理課
③公表方法	市の広報への掲載により周知するとともに、区画整理課窓口での閲覧、ホームページへの掲載により公表する予定である。公表期間は２週間とする。	市の広報への掲載により周知するとともに、区画整理課窓口での閲覧、ホームページへの掲載により公表する予定である。公表期間は１年間とする。

（６）評価委員会の審議

①時 期	令和４年２月
②実施主体	区画整理課
③設置・運用方法	学識経験者のほか、事業内容に関連する各種団体の関係者等により組織した評価委員会を設置し、まちづくりの観点から、都市再生整備計画事業についての事後評価を実施する。

（７）その他の機会における有識者からの意見聴取の予定

①聴取方法	なし
-------	----

※（３）～（６）の検討以外に市町村で任意に有識者から意見聴取を予定する場合に記入

（８）事後評価に必要な経費に関わる予算措置の状況

①予算措置の状況	☐ ア 費用は発生しない ☒ イ 費用は発生するが、予算措置を講じている ☐ ウ 費用は発生するが、予算措置は講じていない ☐ エ その他（ ）
----------	--

都道府県名	愛知県
市町村名	長久手市
地区名	長久手古戦場駅周辺地区
計画期間	平成 29 年度～令和 3 年度
作成者	部署：建設部 区画整理課
	役職：主任
	氏名：原田 晋
連絡先	TEL：0561-62-4465
	FAX：0561-62-3012
	E-mail：kukaku@nagakute.aichi.jp

都市再生整備計画 事後評価方法書

公園西駅周辺地区

令和 3 年 7 月

愛知県 長久手市

(このページは、提出の際には添付する必要はありません。)

目 次

(1) 成果の評価	2
1) 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況	2
(2) 実施過程の評価	4
1) モニタリングの実施状況の確認	4
2) 住民参加プロセスの実施状況の確認	4
3) 持続的なまちづくり体制の構築状況の確認	4
(3) 効果発現要因の整理	5
(4) 今後のまちづくり方策の作成	5
(5) 事後評価原案等の公表	5
(6) 評価委員会の審議	5
(7) その他の機会における有識者からの意見聴取の予定	5
(8) 事後評価に必要な経費に関わる予算措置の状況	5

※ 記入にあたっての留意事項

方法書提出様式の記入にあたっては、下記の点に留意してください。

1. 事後評価ならびにフォローアップの作業が円滑かつ確実に進められるよう、事後評価に関わる各評価項目の計測又は確認の時期、主体、手法等を具体的に記載してください。
2. 記入項目の詳細や記入例については「方法書作成の手引き」を参照してください。
3. 数値及び文章は、適宜、欄（枠）を拡張するなどして記入してください。

(1) 成果の評価		
1) 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況		
指標 1 :	リニモ駅利用者 (人/年)	
A : 事前評価時の『従前値』の求め方		
①従前値の 基準時点	平成 28 年 8 月	
②実施主体	区画整理課	
③計測手法	・愛知高速交通株式会社のホームページより、平成 26 年度における公園西駅の年間利用者数を把握し、従前値として整理した。(平成 27 年度は緑化フェアの実施により、平成 26 年以前と比較して利用者数が大幅に増加していたため、平成 26 年度の値を従前値とした)	
B : 事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方		
④計測時期	令和 3 年 10 月	
⑤実施主体	区画整理課	
⑥データの 計測手法	・愛知高速交通株式会社のホームページより、計画期間内 (平成 28 年度～令和 2 年度) における公園西駅の利用者数を把握する。	
⑦評価値の 求め方	・令和 3 年度の年間利用者数は、平成 28 年度～令和 2 年度の利用者数より、伸び率と新型コロナウイルス感染症に影響を推計し、評価値 (見込み値) として整理する。	
⑧確定／見 込みの別	☐	確 定
	☒	見 込 み
C : フォローアップ時の『確定値』の求め方		
⑨フォローアップ の必要性	☒	あ り
	☐	な し
⑩計測時期	令和 4 年 8 月	
⑪実施主体	区画整理課	
⑫計測手法	・愛知高速交通株式会社のホームページより、令和 3 年度における公園西駅の年間利用者数を把握し、確定値として整理する。	

指標 2：		計画区域内の人口（人）	
A：事前評価時の『従前値』の求め方			
①従前値の基準時点	平成 28 年 11 月		
②実施主体	区画整理課		
③計測手法	・平成 28 年 10 月 1 日時点の住民基本台帳人口の字別データを抽出し、計画区域内の居住人口を集計し、従前値として整理した。		
B：事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方			
④計測時期	令和 3 年 10 月		
⑤実施主体	区画整理課		
⑥データの計測手法	・住民基本台帳人口の字別データを抽出し、計画区域内の居住人口を集計する。		
⑦評価値の求め方	・令和 3 年度末時点での人口は、令和 3 年 10 月 1 日時点における住民基本台帳人口の字別データを抽出し、公園西駅土地区画整理区域内で令和 3 年度中に建設完成予定の住宅数から予測される転入者を加えて評価値（見込み値）として整理する。		
⑧確定／見込みの別		確 定	
	●	見 込 み	
C：フォローアップ時の『確定値』の求め方			
⑨フォローアップの必要性	●	あ り	
		な し	
⑩計測時期	令和 4 年 8 月		
⑪実施主体	区画整理課		
⑫計測手法	・令和 4 年 4 月 1 日における住民基本台帳人口より、対象となる字別データを抽出し、確定値として整理する。		

(2) 実施過程の評価	
1) モニタリングの実施状況の確認	
A : 都市再生整備計画への記載状況および実施状況	
	☐ ア 都市再生整備計画に実施することを記載した ☒ イ 都市再生整備計画に記載しなかった ☐ ウ 都市再生整備計画に記載はないが実施した
B : 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)	
	なし
C : 事後評価時の確認方法	
①時 期	
②確 認 先	
③確認方法	
2) 住民参加プロセスの実施状況の確認	
A : 都市再生整備計画への記載状況および実施状況	
	☐ ア 都市再生整備計画に実施することを記載した ☐ イ 都市再生整備計画に記載しなかった ☒ ウ 都市再生整備計画に記載はないが実施した
B : 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)	
	・ 2号公園の整備における市民アンケート調査及び意見交換会の実施
C : 事後評価時の確認方法	
①対 象	2号公園の整備における市民アンケート調査及び意見交換会
②時 期	令和3年10月
③確 認 先	区画整理課
④確認方法	アンケート調査の結果及び意見交換会の活動記録により、実施状況を確認する。
3) 持続的なまちづくり体制の構築状況の確認	
A : 都市再生整備計画への記載状況および実施状況	
	☐ ア 都市再生整備計画に実施することを記載した ☒ イ 都市再生整備計画に記載しなかった ☐ ウ 都市再生整備計画に記載はないが実施した
B : 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)	
	なし
C : 事後評価時の確認方法	
①対 象	
②時 期	
③確 認 先	
④確認方法	

（３）効果発現要因の整理

①時 期	令和３年１０月～１１月
②実施主体	区画整理課
③検討体制	区画整理課が主管課となり都市再生整備計画事業に関係する課（企画政策課、たつせがある課、安心安全課、土木課、都市計画課、みどりの推進課、区画整理課（公園西駅開発推進室））による庁内の横断的な組織を設置し、ワーキング会議等により要因の整理を行う。

（４）今後のまちづくり方策の作成

①時 期	令和３年１０月～１１月
②実施主体	区画整理課
③検討体制	上記組織によるワーキング会議により、今後のまちづくり方策の検討を行うとともに、適宜電話やメール等により意見交換を行う。

（５）事後評価原案等の公表

	原案の公表	評価結果（最終）の公表
①時 期	令和３年１月	令和４年３月
②実施主体	区画整理課	区画整理課
③公表方法	市の広報への掲載により周知するとともに、区画整理課窓口での閲覧、ホームページへの掲載により公表する予定である。公表期間は２週間とする。	市の広報への掲載により周知するとともに、区画整理課窓口での閲覧、ホームページへの掲載により公表する予定である。公表期間は１年間とする。

（６）評価委員会の審議

①時 期	令和４年２月
②実施主体	区画整理課
③設置・運用方法	学識経験者のほか、事業内容に関連する各種団体の関係者等により組織した評価委員会を設置し、まちづくりの観点から、都市再生整備計画事業についての事後評価を実施する。

（７）その他の機会における有識者からの意見聴取の予定

①聴取方法	なし
-------	----

※（３）～（６）の検討以外に市町村で任意に有識者から意見聴取を予定する場合に記入

（８）事後評価に必要な経費に関わる予算措置の状況

①予算措置の状況	☐ ア 費用は発生しない ☒ イ 費用は発生するが、予算措置を講じている ☐ ウ 費用は発生するが、予算措置は講じていない ☐ エ その他（ ）
----------	--

都道府県名	愛知県
市町村名	長久手市
地区名	公園西駅周辺地区
計画期間	平成 29 年度～令和 3 年度
作成者	部署：建設部 区画整理課
	役職：主任
	氏名：原田 晋
連絡先	TEL：0561-62-4465
	FAX：0561-62-3012
	E-mail：kukaku@nagakute.aichi.jp